

# 東京のまちづくり

**特集1** 東京の無電柱化(11月10日は無電柱化の日です)

- 特集2**
- ・[新木場&夢の島 わくわくおさんぽアートフェス]開催!
  - ・旧古河庭園[紅葉とバラ、和と洋の秋]
  - ・都立庭園 紅葉めぐりスタンプラリー
  - ・活用しよう! みどりの図書館東京グリーンアーカイブス

**特別特集** 山間地域の振興を図る道路整備

環状七号線(足立区青井)



大島循環線(大島町差木地区)



六義園の紅葉



No.182(11・12月号)は、令和4年9月30日時点の情報に基づき作成しています。  
※新型コロナウイルス感染症の状況により、本誌掲載のイベントの予定は変更となることがあります。

# 東京の無電柱化

11月10日は無電柱化の日です

## 現状と課題

### どうして無電柱化が必要なの?

東京では、戦後、都市の発展に伴い、多くの電柱が建てられました。その結果、電線が張り巡らされ、電柱が立ち並び、都市景観を損ねるだけでなく、歩行者や車いすの通行の妨げになっています。また、災害時に電柱が倒れ、道路が塞がってしまう恐れがあります。さらに、首都直下地震が発生した場合にも甚大な被害が想定されることから、無電柱化の重要性が一層高まっています。



令和元年台風15号の影響による電柱倒壊(新島村 若郷地区)

道路種別	数量(本)
都道	約 54,300
区市町村道	約 634,500
合計	約 688,800

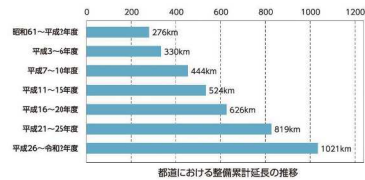
都内の電柱の本数 (令和2年度末現在)

## これまでの整備実績

### 都道の無電柱化はどこまで進んでいるの?

東京都では令和6年度から計画的に無電柱化を進めています。計画幅員で完成した都道における地中化率は、令和2年度末現在で区部は62%、多摩地域は21%、都道全体では4.4%となり、整備累計延長は1021kmとなっています。

※地中化率：整備対象延長に対する、電線共同溝本体が整備された延長の比率をいう。



## 都市防災機能の強化に向けた取組

### 都道

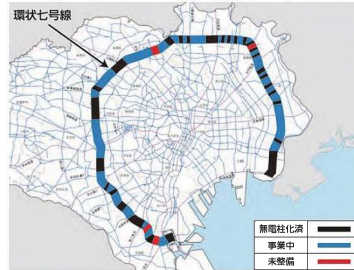
都市防災機能の強化に向けて重点的に整備するエリアを、概ね整備が完了したセンター・コア・エリアの内側のエリアから環状七号線の内側に拡大し、整備を進めていきます。また、災害時の避難や救急活動、物資輸送を担い、行政機関の本庁舎や災害拠点病院、重要港湾、空港などを連絡する第一次緊急輸送道路を重点的に整備します。

### 区市町村道

センター・コア・エリア内や主要駅及び主要観光地周辺等に加え、「防災に寄与する路線」を対象として、財政支援と技術支援を行っています。

### 【新たな政策目標】

- 第一次緊急輸送道路 : 令和6年度末 50%完了
- うち環状七号線 : 令和6年度末 100%完了



### 【防災に寄与する路線】

- ・緊急輸送道路
- ・木造住宅密集地域内の道路
- ・避難場所と緊急輸送道路を結ぶ道路
- ・都道の無電柱化との連携箇所
- ・消防署や災害拠点病院の前面などの道路

## 第2回 無電柱化の日フォトコンテスト入賞作品発表

令和4年11月10日(木)午後東京都庁にて「フォトコンテスト入賞作品発表」を開催し、入賞者の表彰を行う予定です。  
なお、本イベントは東京都公式動画チャンネル「東京動画」でライブ配信する予定です。  
※今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況等により、表彰等の予定は変更となることがあります。

問い合わせ先 道路管理部安全施設課無電柱化推進担当 TEL:03-5320-5305  
HP:<https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/ljgy/road/kanri/galyo/chichuka/mudentyuuka-top.html>



## 島しょ地域における無電柱化の整備方針

防災性向上を早期に実現する観点から「緊急整備区間」「優先整備区間」「一般整備区間」の3つに分類し、計画的に整備を進めていきます。

- 1.緊急整備区間 被害履歴や立地特性から被災リスクの高い区間(強風の常襲地域など)や、令和元年台風第15号による被災箇所など、被災リスクを大幅に低減させる上で効果が大きい区間
- 2.優先整備区間 発電所や通信拠点と人口集中地域をつなぐ区間など、島内において広範囲の停電・通信障害を防ぐ上で効果が大きい区間
- 3.一般整備区間 上記の1,2以外の区間



区分	整備区間と目標
緊急整備区間	2025(令和7)年度までに完了
優先整備区間	2030(令和12)年度までに完了
一般整備区間	2030年代の完了を目指す
拡幅整備等の実施(予定)区間	拡幅整備等に併せて順次無電柱化を行い、2030年代までの完了を目指す

島しょ地域における整備の進め方のイメージと整備目標

## イキモノのイキな話 132



背中のまだら模様

## 熱帯雨林の宝石 ヤドクガエル

恩賜上野動物園 は虫類館飼育展示係 菅谷杏

上野動物園の両生爬虫類館では、2022年8月2日に外国産両生類コーナーがリニューアルオープンしました。

その中から今回ご紹介するのは、アizoemadryasです。この種は生息地によってさまざまな体色のものがありますが、当園で展示しているのは青をベースに黒いまだら模様を持つ「コバルト型」と呼ばれるものです。

ヤドクガエルの多くは派手な体色を持ちますが、これは「警告色」と呼ばれ、「自分には毒があり、食えると危険である」と周囲にアピールすることにより、外敵から身を守る効果があると考えられています。実際に野生のアizoemadryasは皮膚に強力な毒を持ちますが、これはエサとしているアリやダニなどから得て体に蓄えたものです。そのため、コオロギなどを与えている飼育下のカエルは毒を持ちません。

野生のアizoemadryasは、スリナムなど南アメリカの密林に生息しています。彼らのすみ場所は樹木が生い茂り、年間を通して暑すぎず湿度の高い、そして時にはスコールが降り注ぐ環境です。そこで展示場では、ミスト装置を1日に4回稼働させることで生息地の環境により近づけるようにしており、現在では産卵も見られるようになりました。また、展示しているものも当園で繁殖したカエルたちです。

「熱帯雨林の宝石」と呼ばれるその美しい姿を、ぜひ見にいらしてください。

## 水族園の“かお” 葛西臨海水族園 クロマダロ

「大洋の航海者」水槽で、マダロの群泳をぜひご覧ください。

